

2024年3月12日

各位

会社名 日本曹達株式会社
代表者名 代表取締役社長 阿賀 英司
(コード番号 4041 東証プライム)
問合せ先 総務部長 見邊 伸樹
(TEL 03-6366-1920)

「健康経営優良法人 2024 (ホワイト 500)」に 7 年連続で認定されました
— 人的資本経営ビジョン「社員もかがやく」実現を目指して —

当社は、経済産業省が創設し、日本健康会議が選定する「健康経営優良法 (ホワイト 500)」に認定されました。今回で 7 年連続の認定となります。



「健康経営優良法人 (ホワイト 500)」とは、健康・医療新産業協議会健康投資ワーキンググループにおいて定められた評価基準に基づき、特に優良な健康経営を実践している大規模法人を認定する制度です。

健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから、「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的としています。

当社の従業員の健康管理に対する取り組みについて高い評価をいただき、大規模法人としては上位 500 社に入る認定の取得に至りました。

当社は、CSR 活動の目標として「健康経営の推進」を掲げ、健康保険組合や労働組合とともに、心と体の健康増進に向けた取り組みを推進してまいりました。また、2023 年には、新たに人的資本経営ビジョン「社員もかがやく」を策定し、従業員一人ひとりの自律と成長を促すとともに、能力を最大限発揮できる柔軟で効率的な働きを通じて、価値創造と充実感を高める好循環を作り出す取り組みを推進しています。

これからも健康維持・増進を重要な経営課題と位置付け、従業員とその家族の健康管理を支援し、元気に働く喜びを感じることのできる職場づくりの推進を通じて社会により高い価値を提供できる会社となるよう、健康経営の実践に積極的に取り組んでまいります。

NISSO グループ健康経営推進宣言

当社グループは、「人」こそが企業の競争力を高め、持続的成長をもたらす、最も重要な経営資源であると考えます。一人ひとりが意欲を持ち、活力ある職場を実現するためには、体と心の両面において健康であることが基本であり、健康経営を重要な経営課題として実践・促進します。具体的な取り組みにあたっては、会社、日曹健康保険組合、労働組合・社員会が一体となり、従業員とその家族の健康保持・増進に資するさまざまな施策を積極的に展開します。

(ご参考) 経済産業省ウェブサイト: 「健康経営優良法人 2024」認定法人が決定しました!

<https://www.meti.go.jp/press/2023/03/20240311004/20240311004.html>

以上